

平成16年度 福島県優良建設工事表彰

部門	工事箇所	事業・地区名/工事概要/会社名
水路部門		<p>経営体育成基盤整備事業 北山地区(耶麻郡北塩原村) 排水路工 L=787m 株式会社 高橋建設 代表取締役 高橋傳夫</p> <p>礫質層と湿潤粘土層が交互に構成している水田地帯に大型排水フリュームを布設する工事である。仮設道路敷内の表土剥取には石礫混入防止に細心の注意を払い、表土戻し、畦畔仕上にも同様に留意するとともに地権者の要望に適切に対応して工事を行った。また、集落周辺の自然石積を保全し安全等を加味した環境対策を施し、更に落差工、暗渠工等が連続する複合的な工事であったが、要所要点を詳細に管理し、違和感のない出来映えに完成させ、品質ともに優秀である。</p>
農道部門		<p>広域営農団地農道整備事業 東白川2期地区(東白川郡矢祭町) 道路工(改良) L=70.6m 矢祭建設株式会社 代表取締役 藤田清</p> <p>急峻な地形と狭小高所の現場で、別発注の法面保護工事と競合する極めて厳しい施工条件ながら、相互工事の連絡調整を主体的に行い、工程管理の円滑な推進を図った。</p> <p>また、補強土工法の位置、施工高の修正についての提案や、路床路盤の施工一層毎に石灰を散布し管理確認の高揚に努めるなど、工夫とコスト縮減に寄与した。更に根株を適正に残置し、萌芽更新の促進に努めるなど出来形、出来映えともに優秀である。</p>

ほ場整備部門		<p>経営体育成基盤整備事業 高田中央地区(大沼郡会津高田町) 区画整理工 A=10.5ha マルチ建設株式会社 代表取締役 上野清一</p> <p>JR沿いの軟弱地帯で、仮排水路を密に配置し、現況を実測した表土利用計画を作成して綿密な表土扱いをした。自主的に集積した発生良質土や山砂を軟弱個所や道路盛土に使用し、運搬を特装車で行うなどして良好な整地仕上げをした。なお、住宅地近接であるため、全機種を排ガス対策車を使用し環境に配慮した。畦畔のステップなど水田管理を考慮した設計に対応し、均平度の良好な大区画ほ場を、増額変更にもかかわらず工期を短縮して完成させた。</p>
農山村施設部門		<p>県営農業集落排水統合補助事業 大里第2地区(岩瀬郡天栄村) 処理施設土木・付帯工 1式 三柏工業株式会社 須賀川支店 専務取締役支店長 五十嵐晴夫</p> <p>軟弱地盤の改良工事を含む集落排水処理場の躯体工事である。壁高が高く壁厚が薄い構造物であるため、コンクリート打設計画を慎重に検討し、設計よりも配合強度を高め、要所に流動化剤や早強セメントを使用し品質確保に努めた。躯体の防水対策は自主的にセパレータに止水リングを使い、外壁に防水塗膜処理を実施した。本工事は建築の下部工事でもあるので、建築技術者を配置して万全な施工体制により品質の良い構造物を完成させた。</p>
農山村施設部門		<p>森林管理道整備事業 日隠山糠塚線(双葉郡大熊町) 法面保護工 A=5,836.4m² 東日本緑化工業株式会社 代表取締役 千葉公平</p> <p>当地区は、施工に先立ち林道沿線の植生調査を実施し、生育種のうち、種子の市場調達が可能なおスキ・イタドリ等の4種類の在来種を配合した吹き付けを行った。また、現地に百葉箱を2基設置し気温・湿度を継続</p>

		<p>観測し施工後の微気象の把握と、吹き付け法面の遷移状況を経過観察しているなど、優良な出来形であるばかりでなく、法面の監理を視野に入れた現場把握を行っていることは評価に値する。</p>
<p>治山部門</p>		<p>地域防災対策総合治山事業 夏井地区(西白河郡大信村) 山腹工 0.69ha 株式会社 日仙産業 代表取締役 満山喜美</p> <p>高低差 60mの長大法面の山腹工で土留工、水路工、筋工等の多様な工種が複合され、現場条件から、人力作業が主となる厳しい条件下での施工であったが、落石防止柵や土砂止めに現地発生材の活用を図ったほか、丸太筋工の端末部が地山にすり付けられている。また、種子付きむしろの飛散防止の押さえに、自然にやさしい材料を使用するなど、環境にも配慮して施工されており、その品質・出来映えは特に優秀である。</p>
<p>林道部門</p>		<p>森林居住環境整備事業 中荒井栗生沢線(南会津郡田島町) 道路舗装 L=2,104.0m A=13,868.4m² 福南建設株式会社 代表取締役 羽田正</p> <p>当工事は、2車線の舗装工事であり、先施工のセンター部分を加熱することにより密着性を高め、センタークラックの発生を抑止しながら舗装したことや、施工体制を工夫し、1回の舗装延長を長くすることにより横断継ぎ目が少なくなるように施工したことから、平坦性に優れた出来形となっている。その品質・出来映えは特に優秀である。</p>
<p>特殊構造物部門</p>		<p>かんがい排水事業(一般型) 会津宮川地区(河沼郡会津坂下町) 円筒分水工 N=1 箇所、幹線用水路工 L=11m(鋼管φ600mm) 朝日建設工業株式会社 代表取締役 小野哲</p> <p>現場が水田跡のため、自主的に土質調査を追加して行い地盤支持力をチェックし慎重に工事を施工した。円形構造物のため高度の鉄筋、型枠加工が要求されたが、</p>

		<p>工場加工を綿密に行い、現場ではパイプサポートを倍増し堅固に組み立てた。冬期の厳しい条件の中で全体をシートで覆い加熱養生し、更に除雪や運搬道路の県道取付部に凍結防止剤を散布するなど困難を極めたが、出来映えの良い構造物に仕上げた。</p>
--	--	--